

環境経営レポート

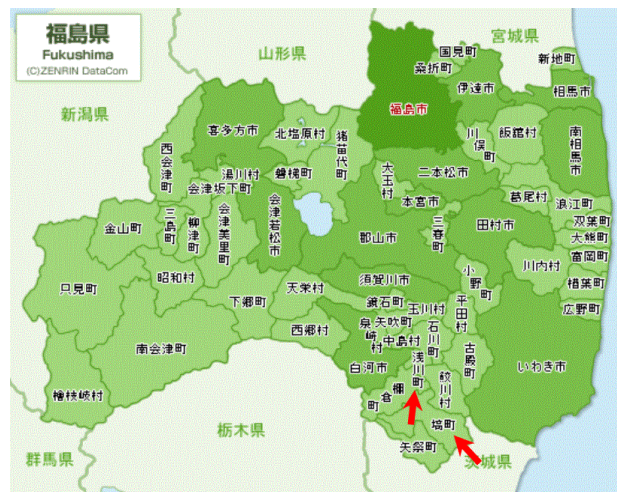
2023 年度

(活動期間：2023 年 3 月~2024 年 2 月)

発行日 2024 年 5 月 27 日

改訂日 2024 年 7 月 24 日

承認	作成
コムロ 24/7/24 小室	コムロ 24/7/24 迎



株式会社 コムロ

目 次

	ページ
1. 事業活動の概要と対象範囲	2
1-1. 事業所名	
1-2. 所在地	
1-3. 環境保全関係の責任者及び担当者	
1-4. 連絡先	
1-5. 事業拠点	
1-6. 事業内容	
1-7. 適用規模	
1-8. 対象範囲（認証・登録範囲）	
1-9. 環境経営システム組織図	
2. 環境経営方針	3
3. 環境経営目標とその実績	4
4. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	6
4-1. 2023 年度主な環境経営活動の内容と評価、次年度の取組内容	
4-2. 次年度以降の環境経営目標・計画	
5. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	14
6. 取組状況の評価及び見直し	16

1. 事業活動の概要と対象範囲

1-1. 事業所名 株式会社 コムロ

1-2. 所在地 福島県石川郡浅川町大字簗輪字大代1番地28

1-3. 環境保全関係の責任者及び担当者

環境経営システム最高責任者 代表取締役社長 小室 享志

環境管理責任者 総務課長 迎 淳志

1-4. 連絡先

TEL 0247-36-3118

FAX 0247-36-4358

E-mail honsya@komuro-ems.co.jp

1-5. 事業拠点 本社工場 福島県石川郡浅川町大字簗輪字大代1番地28
塙工場 福島県東白川郡塙町大字上石井字屋敷前65番地

1-6. 事業内容

プリント回路基板組立(SMT実装~ASSY完成まで)
各種電子機器組立

1-7. 適用規模

売上高 約2.3億円

従業員数 51人

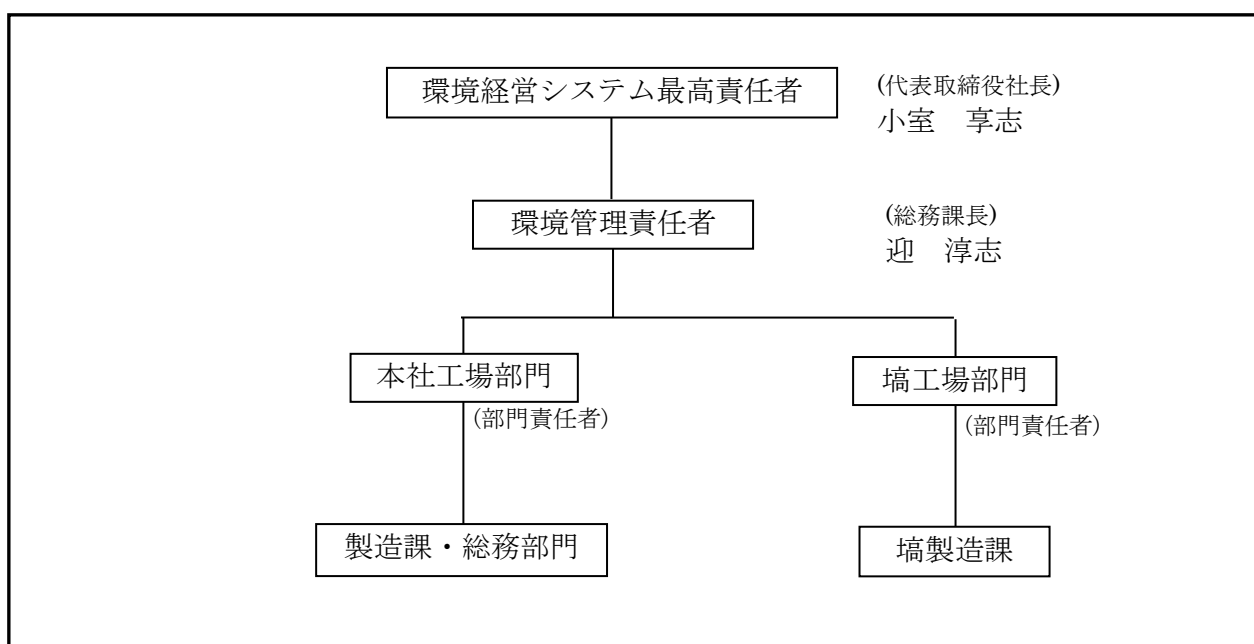
延床面積 本社工場 2,144 m² 塙工場 1,150 m²

敷地面積 本社工場 6,199 m² 塙工場 5,283 m²

1-8. 対象範囲(認証・登録範囲)

本社工場・塙工場の全組織

1-9 環境経営システム組織図



2. 環境経営方針

— 環境経営方針 —

【基本理念】

株式会社コムロは「自然と調和し、豊かな環境と文化づくりに貢献しよう」と言うスローガンの下に、全従業員の創意による環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、「かけがえのない地球環境」を健全な姿で未来へ引き継ぐことを全従業員が基本的責務との認識で行動します。

【行動指針】

事業活動の環境負荷を低減する為、エコアクション21のガイドラインに従い、環境マネジメント活動を推進します。

1. 環境保全活動を推進する為、定期的に取り組状況の評価を実施し、見直しを行い継続的に環境マネジメントシステムの改善を行います。
2. 事業活動において、法規制及びその他の要求事項を遵守します。
3. 地球環境温暖化防止の為、購入電力や化石燃料の削減に努め二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
4. 廃棄物の排出量及び水使用量を把握し、削減に取り組みます。
5. 資源の有効活用、リサイクル化の推進に取り組みます。
6. 化学物質の適正な管理、代替物質への転換等を行い、使用量を削減します。
7. 生産活動の課題とチャンス进行评估して新規の活動に展開します。
8. 環境基本理念・方針は全従業員に周知するとともに、社外の求めに応じ開示します。

制定日：2019年4月1日

改訂日：2023年4月1日

株式会社コムロ

代表取締役社長 小室享志

3 環境経営目標とその実績

環境経営目標項目	基準年度	中期目標						
	2019 年度			2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	
二酸化炭素の削減 (生産額原単位) 1,662 kg-CO2/M¥ (総量) 409,042 kg-CO2/年 (生産額) 246 M¥/年		目標値(kg-CO2/M¥) (原単位)		1%削減	2%削減	3%削減	4%削減	
				1,645	1,628	1,612	1,595	
		実績値(kg-CO2/M¥) (原単位)		0.7%増加	0.2%削減	3.5%削減	12.1%削減	
				1,674	1,659	1,604	1,461	
		総量(kg-CO2/年)		425,297	429,739	361,713	283,028	
		(内訳)	購入電力(kg-CO2/年)		403,417	405,969	338,786	261,928
			軽油(kg-CO2/年)		20,425	22,328	20,373	18,788
			ガソリン(kg-CO2/年)		1,107	970	2,491	2,273
			その他(kg-CO2/年)		348	472	63	39
生産額(M¥/年)		254.1	259.0	225.5	193.7			
廃棄物等排出量の削減	(生産額原単位) 18.5 kg/M¥ (総量) 4,551 kg/年	目標値(kg/M¥) (原単位)		1%削減	2%削減	3%削減	4%削減	
				18.3	18.1	18.0	17.8	
		実績値(kg/M¥) (原単位)		14.6%削減	14.6%増加	29.7%増加	27.0%増加	
				15.8	21.2	24.0	23.5	
		総量(kg/年)		4,008	5,486	5,406	4,555	
水使用量の削減	(総量) 673 m³/年 ※2019 年度は塙工場水道漏水が発生したので、塙工場分は 2018 年度実績を基準としている。	目標値(m³/年) (総量)		1%削減	2%削減	3%削減	4%削減	
				666	660	653	646	
		実績値(m³/年) (総量)		38.8%増加	26.0%増加	13.0%削減	7.6%削減	
				934	848	584	622	

化学物質の適正管理及び使用量削減	(総量) 鉛半田 387 kg/年 2022 年度より適正管理のみ行う	鉛半田使用量実績値(kg/年)	415.0	257.5	・鉛はんだは適正に保管・使用されている。	・鉛はんだは適正に保管・使用されている。
新型コロナウイルス対策の徹底を図り、その上で受注の確保・拡大を目指す。	売上金額(2019 年度)	当該年度記述	・新型コロナウイルス感染予防	・新型コロナウイルス感染対策の徹底と受注の確保・拡大	・新型コロナウイルス感染対策は徹底されている。受注の確保については思うように進んでいない。	・感染対策を継続しつつ営業を再開しているが、受注を確保出来ていない。
製品及びサービスに関する環境経営目標について	社外流出不良件数の削減 (2019 年度) 52 件/年	目標値 (件数)	50 件/年 (5%削減)	47 件/年 (10%削減)	44 件/年 (15%削減)	42 件/年 (20%削減)
		実績値 (件数)	34 件/年	21 件/年	51 件/年	18 件/年

注 1. M¥＝百万円

注 2. 消費原単位

社内(加工外注分を除く)での生産額百万円当たり(消費税抜き)

ただし、負荷発生量が生産額との関連が低い環境経営目標は総量実績値とした。

※適用した調整後排出（東北電力：0.523 kg-CO₂/kWh (R1.7.22 公表)）

4.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

4-1. 2023 年度主な環境経営活動の内容と評価、次年度の取組内容

No.	主 な 活 動 項 目		主 な 実 施 計 画 項 目	評価
1	二酸化炭素の削減	購入電力の低減	省エネ機器への更新	×
			エグゼムズ(with A)を用いて最大使用電力を抑制する	○
			稼働停止時(休み)時の使用電力の最小化	○
			ブラインド・日除け(西日対策)の設置によるエアコンの効率化	○
			事務所・食堂は出来るだけエアコンを止めて扇風機を使用する	△
			冷暖房温度の管理標準による管理	○
			エアコンの定期清掃による冷暖房効率化	○
			不使用時のパソコン等機器の待機消費電力を削減する	△
			屋根に断熱性の塗料の塗布を検討する	×
			太陽光パネルの設置を検討する	△
			使用頻度の低い照明は普段は消灯し、使用時のみ点灯する	○
			夏季における軽装(クールビズ)、冬季における(ウォームビズ)など服装を工夫をして冷暖房の使用を抑える	△
			夏季は給湯器を停止する	○
			夏場朝方勤務の実施	×
		窓に断熱シートを貼りつけ、熱のロスを防ぐ	×	
		ガソリン・軽油の消費量削減	納品便の効率化による納品回数の削減	○

			低燃費走行の啓蒙と推進	○
			省エネ型車両への切替え	×
			車両の定期整備(燃費の向上)	○
			取引先とのオンライン会議の比率を上げる	△
			徒歩・自転車通勤の奨励	○
	評価結果及び次年度の取組み			
	二酸化炭素の削減については、基準年に対し12.1%の削減となり目標値を達成することが出来た。排出総量についても基準年から30.8%削減している。 効果があったと思われる活動内容 ① 「ふくしまゼロカーボン宣言」事業に参加し二酸化炭素削減に努めた。＜活動事例1.＞ 次年度も引き続き上記実施項目を中心に活動を継続・強化して目標達成に向けて一層の削減に努める。			
2	廃棄物等排出量の削減		分別の徹底による資源化(有価物化)の推進	○
			IT 利用によるペーパーレス化	○
			紙類のリサイクル(再使用)の徹底	○
			材料納品の際に使用される緩衝材を自社の出荷に再利用する	○
			作成する書類は1枚にまとめる“1枚ベスト運動”に取り組む	△
			廃棄物を見える化する(量、金額、委託先など)	○
			生産工程の歩留まり向上に努める	○
			加工ミスによるロスの低減に努める	○

	評価結果及び次年度の取組み			
	廃棄物等排出量の削減については、基準年度比 27.0%の増加となり目標値未達成でした。排出総量についても、0%の削減であり、次年度は上記実施項目を中心に活動を継続・強化して一層の削減に努める。 リサイクル率についても低下した。 リサイクル率 = 再資源化量 ÷ 廃棄物の排出量 × 100 = <u>54.2%</u> (前年度 66.3%)			
3	水使用量の削減	トイレ用水使用量の低減	トイレの水音発生器を利用し出来るだけ無用な流水を止める	○
		水道水(蛇口)の適正な使用	手洗時の適正な使用(節水呼びかけの表示)	○
			定期的に水漏れチェックを行う(半年に一度メーター確認)	○
			蛇口に節水アダプターを取り付ける	×
			雨水をタンクに貯めて利用している	×
		加湿器の適正管理	小まめに管理することにより過剰な加湿を行わない	○
	評価結果及び次年度の取組み			
	水使用量の削減については基準年度比 7.6%の削減となり目標値を達成した。 次年度も引き続き上記実施項目を中心に活動を継続・強化して一層の削減に努める。			
4	化学物質の適正管理 及び使用量削減	PRTR 法で規制される化学物質の適 正管理	適正な保管状況や使用状況の確認	○
			使用量削減・方策の検討(対象:鉛はんだ)	△
			洗浄薬品などは、交換頻度の見直しを行い使用量の削減に取り組む	△
			有害性の化学物質の表示を徹底する	○
	評価結果及び次年度の取組み			
鉛はんだについては適正な保管・使用がされており特に問題はない。				

5	新型コロナウイルス対策を継続しつつ、活動を再開して受注の確保・拡大を目指す	新型コロナウイルス感染予防	3密を避ける職場環境の実現	○
			換気と冷暖房を適切に行う	○
			マスクの着用・手洗・消毒の励行	○
			外部入場者の検温を行う(発熱者の入場規制)	○
			陽性者や濃厚接触者発生時の対応明確化	○
			営業活動を再開し正常化を図る	○
	評価結果及び次年度の取組み			
	社内での感染予防は適切に行われた。受注については取引先の生産が低迷しており十分な受注確保が出来なかった。次年度は受注活動を再開強化して行きたい。			
6	製品及びサービスに関する環境経営目標について	社外流出不良件数の削減	各部門における品質向上施策の確実なる実施	○
	評価結果及び次年度の取組み			
	社外流出不良件数44件の目標値に対して18件の流出があり、目標を達成することが出来た。次年度に向けて活動を強化していく。			

4-2. 次年度以降の環境経営目標・計画

環境経営中期計画書兼実績表

P. 1/1
改訂日： 年 月 日
作成日： 2024年 3月 29日

承認	作成
24.3.29	24.3.29

環境経営目標項目	基準年度	中期目標				
	2023年度		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素の削減 ※2023年基準年度の数値は新たな中期計画で適用した排出係数で補正された実績値です。	(生産額原単位) 1,343 (Kg-CO ₂ /MY)	目標値 (原単位)	1%削減 1,329 (Kg-CO ₂ /MY)	2%削減 1,315 (Kg-CO ₂ /MY)	3%削減 1,301 (Kg-CO ₂ /MY)	4%削減 1,288 (Kg-CO ₂ /MY)
	(総量) 259,991 (Kg-CO ₂ /年)					
	(生産額) 193.7 (MY/年)	実績値	(原単位)			
			(総量)			
			(生産額)			
廃棄物等排出量の削減 ※少量で安定している廃棄物は計量せず、廃プラスチック・ビニール類、廃油のみを計量する。	(生産額原単位) 16.8 (Kg/MY)	目標値 (原単位)	1%削減 16.6 (Kg/MY)	2%削減 16.4 (Kg/MY)	3%削減 16.2 (Kg/MY)	4%削減 16.1 (Kg/MY)
	(総量) 3,245 (Kg/年)					
		実績値	(原単位)			
水使用量の削減	(総量) 622 (m ³ /年)	目標値 (総量)	1%削減 615 (m ³ /年)	2%削減 609 (m ³ /年)	3%削減 603 (m ³ /年)	4%削減 597 (m ³ /年)
		実績値	(総量)			
化学物質の適正管理及び使用量把握 ※PRTR法の対象物質として鉛とトルエンを適正管理の対象とした。	鉛 (総量) 80.9 (kg/年)	実績値 (総量)	鉛			
	トルエン (総量) 14.7 (L/年)		トルエン			
受注活動を活発化して、新型コロナで落ち込んだ売上の回復を達成する。	売上金額(2023年度)	当該年度記述				
製品及びサービスに関する環境経営目標について	社外流出不良件数 (2023年度) 18 件	目標値(件数)	17件(5%削減)	16件(10%削減)	15件(15%削減)	14件(20%削減)
		実績値(件数)				

※MX=百万円
※消費原単位
社内(加工外注分を除く)での生産額百万円当たり(消費税抜き)
ただし、負荷発生量が生産額との関連が低い環境目標は総量実績値とした。

※排出係数変更
今回の中期計画より温室効果ガス排出量の調整後排出係数を改めました。
※調整後排出係数 (東北電力:0.477kg-CO₂/kWh (2022年度))

KES-F-102 Rev.3

環境経営年度計画書兼実績表(2024年度)

No.	環境経営目標	活動計画内容		3月	4月
1	二酸化炭素の削減 ＜目標値(生産額原単位)＞ 1.329(kg-CO ₂ /MW)	(1) 購入電力の低減 a.省エネ機器への更新 b.IoTセンサー(with AI)を用いて最大使用電力を抑制する。 c.稼働停止(休み)時の使用電力の最小化。 d.7ライン、日除け(西日対策)の設置によるエアコンの効率化 e.事務所・食堂は出来るだけエアコンを止めて、扇風機を使用する f.冷暖房温度の管理標準による管理 g.エアコンの定期清掃による冷暖房効率化 h.不使用時のパソコン等機器の待機消費電力を削減する i.屋根に断熱性の塗料の塗布を検討する。 j.太陽光パネルの設置を検討する。 k.使用頻度の低い照明は常時は消灯し、使用時のみ点灯する。 l.夏季における軽装(クールビス)、冬季における(ウォームビス)など 服装の工夫をして冷暖房の使用を抑える。 m.夏季は給湯器を停止する。 n.夏場朝方勤務の実施 o.窓に断熱シートを貼り付け、熱のロスを防ぐ。 (2) ガソリン・軽油の消費量削減 p.納品便の効率化による納品回数の削減 q.低燃費走行の啓蒙と推進 (自動車省エネ利用実施手順書(KES-T-002))による r.省エネ型車輦への切替 s.車輦の定期整備(燃費の向上) t.取引先とのオンライン会議の比率を上げる。 u.徒歩・自転車通勤の奨励	目標値(kg-CO ₂ /MW) 当月達成率(%) 当月実績値(kg-CO ₂ /MW) 累計実績値(kg-CO ₂ /MW) 当月総量(kg-CO ₂) 累計総量(kg-CO ₂) 当月生産額(MW)(税抜き) 累計生産額(MW)(税抜き)	1061 28 3733 3733 44050 44050 11.8 11.8	961 92 1048 2129 18342 62392 17.5 29.3
	※各月の目標値は前年実績値の平均値からの振れ幅により調整して設定する。		活 動 実 績		
2	廃棄物等排出量の削減 ＜目標値(生産額原単位)＞ 16.6(kg/MW)	(1) 分別の徹底による資源化(有価物化)の推進 a.別の業者も検討し資源化率UPを図る b.分別不明の物については随時総務へ申し出て指示を仰ぐ c.廃棄物の有価化を検討・推進する。 d.飲食用、缶・ビン及び容器の業者への返却 e.消耗品の回収箱など設置して、その回収・リサイクルに取り組んでいる。 (2) IT利用によるペーパーレス化 f.書面による郵便に代る電子メールを活用する。(PDF化) (3) 紙類のリサイクル(再使用)の徹底(コピー用紙等) j.使用済封筒を再利用する。 (4) 材料納品の際に使用される緩衝材を自社の出荷に再利用する。 (5) 作成する書類は1枚にまとめる「1枚ペーパー運動」に取り組む。 (6) 廃棄物を見える化する(量、金額、委託先など。) (7) 生産工程の歩留まり向上に努める。 (8) 加工ミスによるロスの低減に努める。	目標値(kg/MW) 当月達成率(%) 当月実績値(kg/MW) 累計実績値(kg/MW) 当月総量(kg) 累計総量(kg)	17.8 77 23.1 23.1 272 272	17.8 117 15.3 18.4 267 539
			活 動 実 績		
3	水使用量の削減 ＜目標値(総量実績値)＞ 615(m ³ /年) 51.2(m ³ /月)	(1) トイレ用水使用量の低減 a.トイレの水音発生器を利用し出来るだけ無用な流水を止める (2) 水道水(蛇口)の適正な使用 b.手洗時の適正な使用(節水呼びかけの表示) c.定期的に水もれチェックを行う(半年に一度メーター確認)。 d.蛇口に節水アダプターを取り付ける e.雨水をタンクに貯めて利用している (3) 加湿器の適正管理 f.小まめに管理することにより過剰な加湿を行わない	目標値 当月達成率(%) 当月(m ³) 累計(m ³)	51.2 100 51 51.0	51.2 91 56 107.0
			活 動 実 績		・工場漏水チェックの実施(※月) ・本社工場漏水チェックの実施(※)
4	化学物質の適正管理と使用量把握 対象:鉛(総量)80.9kg/年 トルエン(総量)14.7L/年	(1) PRTR法で規制される化学物質の適正管理と使用量把握 a.適正な保管状況や使用状況の確認 b.使用量削減・方策の検討(対象:鉛はんだ) c.洗浄薬品などは、交換頻度の見直しを行い使用量の削減に取り組む。 d.有害性の化学物質の表示を徹底する。	目標値 当月達成率(%) 当月(m ³) 累計(m ³)	51.2 100 51 51.0	51.2 91 56 107.0
	※会社全体の量 受注活動を活性化して、新型コロナで落ち込んだ売上の回復を達成する	(1) 新型コロナウイルス感染予防 a.3密を避ける職場環境の実現 b.換気と冷暖房を適切に行う c.マスクの着用・手洗・消毒の励行 d.外部入場者の検温を行う。(発熱者の入場規制) e.陽性者や濃厚接触者発生時の対応明確化 f.営業活動を再開し正常化を図る	目標値 当月達成率(%) 当月(m ³) 累計(m ³)	51.2 100 51 51.0	51.2 91 56 107.0
5	製品及びサービスに関する環境経営目標について 社外流出不良件数 (基準年2023年から5%減) 目標件数:17件/年 以下	(1) 社外流出不良件数の削減 a.各部門における品質向上施策の確実な実施	当月実績値(件数) 累計(件数)		
			活 動 実 績		
6	環境保全運動の推進 (1) 草花プランター設置による環境美化 (2) 会社周辺の清掃 (3) 「ふくしまエコ宣言」事業への参加活動		活 動 実 績		
			活 動 実 績		
7	社員の環境教育 (1) 環境方針、目標、経営計画の徹底 a.朝礼、掲示、会議による啓発 (2) コムロ環境規格及び手順書の説明(特に新人等) (3) 環境関連の外部講師の受講 (4) 環境上の緊急事態対応手順の訓練(1回/年)		活 動 実 績		
			活 動 実 績		
(備考欄)					

※活動内容の実績について、十分に取組んだものについては“○”、ある程度取組んだが、さらに取組が必要なものについては“△”、取組まなかったものについては“×”を記入する。

環境経営年度計画書兼実績表(2024年度)

実施責任者：小室 孝志												推進担当者：迎 淳志		備考
No.	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月				
1	962	1183	1442	1678	1628	1232	1132	1155	1588	1928	(Ave.) 1329			
	112	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
	860	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	<実績の判定>			
	1670	1670	1670	1670	1670	1670	1670	1670	1670	1670				
	14275													
	76667	76667	76667	76667	76667	76667	76667	76667	76667	76667				
	16.6													
	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9				
	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価					
		a.								a.				
2	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	<実績の判定>			
	121	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
	14.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1	17.1				
	244													
	783	783	783	783	783	783	783	783	783	783				
	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価					
		(1)a.								(1)a.				
		(1)b.								(1)b.				
		(1)c.								(1)c.				
3	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	<実績の判定>			
	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
	<目標値(総量実績値)>													
	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0	107.0				
	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価					
	・工場漏水チェックの実施(4月)	a.							a.					
	・本社工場漏水チェックの実施(4月)	b.							b.					
		c.							c.					
		d.							d.					
		e.							e.					
4	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価		<実績の判定>			
		a.							a.					
		b.							b.					
		c.							c.					
		d.							d.					
		e.							e.					
		f.							f.					
5	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価		<実績の判定>			
		a.							a.					
		b.							b.					
		c.							c.					
		d.							d.					
		e.							e.					
		f.							f.					
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<実績の判定>			
	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価					
		a.							a.					
7	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価		<実績の判定>			
		(1)							(1)					
		(2)							(2)					
		(3)							(3)					
8	<上期>	活動項目	評価				<通期>	活動項目	評価		<実績の判定>			
		(1)a.							(1)a.					
		(2)							(2)					
		(3)							(3)					
		(4)							(4)					
備考欄)														

※活動内容の実績について、十分に取組んだものについては"○"、ある程度取組んだが、さらに取組が必要なものについては"△" KES-F-101 Rev.5

活動事例1. <「ふくしまゼロカーボン宣言」事業に継続参加>



今年度、地球温暖化対策のために、わたしたちの事業所は
以下の**☑項目**に取り組むことを宣言します！

1 二酸化炭素 排出量 見える化します。 	2 省エネ性能が 高い照明等を 使用します。 	3 再生可能 エネルギーを 導入します。 	4 機器・設備の台帳を 作成し、計画的に 更新します。
5 社用車に電動車(電気 自動車、燃料電池車 など)を導入します。 	6 エコ通勤を 実施します。 	7 エコドライブを 実践します。 	8 節電・節水に 取り組みます。
9 カーボン・ オフセットに 取り組みます。 	10 自社の取組を 関連会社等に 展開します。 	カーボンニュートラルな社会の 実現を目指して頑張ろう！ 	



近年、地球規模での温暖化問題が顕在化し、大規模な気象災害等が頻発するなど、気候変動に対する危機感是世界中に広がっています。
このため、福島県では、2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。
日々の暮らしや事業活動の中で、省資源・省エネルギーの徹底など、温室効果ガスの排出削減を目指し、積極的にアクション・実践することが重要です。
かけがえのない地球の未来のため、そして私たちのふるさと「福島県」が美しく豊かであり続けるため、県民一丸となって共に脱炭素社会の実現に取り組んでいきましょう。

福島県知事 内堀雅雄

福島県・ふくしまカーボンニュートラル実現会議

5.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の事業活動に伴い適用される環境関連法等は、次の「環境法規制等一覧表兼順守評価表」の通り違反はありませんでした。また訴訟もありませんでした。

最新版「環境法規制等一覧表兼順守評価表」を掲載。(前回見直し 2023 年 9 月 15 日)

環境法規制等一覧表兼順守評価表

改訂日：2023 年 9 月 15 日
作成日：2014 年 8 月 1 日

1/2

承認	作成
コムロ	コムロ
23/9/15	23/9/15
小室	迎

No.	環境法規制等一覧表				順守評価表			備考	
	法令等名称	対象	実施責任	要求事項	評価対象	評価内容	評価結果		
1	廃棄物処理法	一般廃棄物	迎 淳志	分別廃棄	一般廃棄物置場	現場目視確認	○		
		産業廃棄物		収集運搬及び処分業者との委託契約	委託契約書	運搬：日野金属産業㈱(2022.2.1) 運搬：(有)麗波平八郎商店(2017.3.17) 処分：日野金属産業㈱(2022.2.1)	○		
							○		
					許可証	運搬：日野金属産業㈱(-2028.7.27) 特管運搬：(有)麗波平八郎商店(-2028.8.4) 処分：日野金属産業㈱(-2029.2.16)	○		
							○		
				マニフェストの発行及び回収管理	産業廃棄物管理表(マニフェスト)管理台帳	適切な発行及び台帳記入実施	○		
				マニフェスト5年間の保存	マニフェスト票	適切な保管の実施	○		
				産業廃棄物管理票交付等状況の報告	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	2023.4.12提出&受付	○		
		産業廃棄物の保管基準 ・飛散、流出、地下浸透、悪臭 ・周囲に囲いをつける ・保管場所に掲示板を設ける		産業廃棄物の一時保管場所 ・廃油置場/廃プラ、金属屑置場	現場目視確認	○			
		特別管理産業廃棄物		追加される保管基準 ・他のものが混入しないよう仕切り等を設ける ・廃油は容器に入れ密封、揮発の防止、高温にさらされないこと ・PCB汚染物質の腐食防止のための必要な措置 ・腐敗するおそれのあるものは容器に入れ密封する等必要な措置	特別産業廃棄物の一時保管場所 ・特別産業廃棄物置場を確保	現場目視確認	○		
					特別産業廃棄物管理責任者の設置	管理責任者の選任	○		
		水銀使用製品産業廃棄物 (蛍光灯、水銀電池 等)		迎 淳志	収集運搬及び処分業者との委託契約	委託契約書 「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれること	運搬：(有)東島(2017.11.18) 処分：神白川商店(2019.6.12)		○
						許可証 「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれること	運搬：(有)東島(-2026.8.31) 処分：神白川商店(-2023.9.21)		○
			マニフェストの発行及び回収管理		産業廃棄物管理表(マニフェスト)管理台帳 水銀使用製品産業廃棄物に係るものを明らかにすること	適切な発行及び台帳記入実施 産業廃棄物の種類欄に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれること、また、その数量	○		
			マニフェスト5年間の保存		マニフェスト票	適切な保管の実施	○		
			産業廃棄物の保管基準 ・他の物と混合する恐れが無いように措置をすること ・保管場所に掲示板を設け、種類欄に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれること		産業廃棄物の一時保管場所 ・廃棄蛍光管保管箱	現場目視確認	○		
評価結果 ○：遵法である △：一部に疑いがある/遵法性を評価することが難しい/判断するための調査を行う) ×：明らかに順法性に欠けている(不適合扱いとして是正を行う)									
(注) (I) 法、令、則は法律、施行令、施行規則の略									
KES-F-112 Rev.1									

(注) (1) 法、令、則は法律、施行令、施行規則の略

環境法規制等一覧表兼順守評価表

改訂日：2023年 9月 15日
作成日：2014年 8月 1日

承認	作成
コムロ	コムロ
23/9/15	23/9/15
小室	迎

No.	環境法規制等一覧表				順守評価表			備考
	法令等名称	対象	実施責任	要求事項	評価対象	評価内容	評価結果	
2	フロン排出抑制法	空調機	迎 淳志	適正な回収	委託確認書(兼)引取証明書	2016.2.3交付(株)白河空調システム	○	
				回収業者の許可証	許可証	(株)白河空調システム(～2027.4.14)	○	
				空調機の定期点検	3年に1回以上の有資格者による定期点検	対象機器無し	-	
					3ヶ月に1回の簡易定期点検	簡易点検記録簿による点検の実施	○	
3	消防法	危険物貯蔵所 (塙工場)	届出資格者 迎 淳志 (塙工場) 小池 拓郎	危険物貯蔵所の届出	危険物貯蔵所の届出書	危険物貯蔵所譲渡引渡届出書 昭和62年10月16日届出 危険物貯蔵所品名、数量又は指定数量の 倍数変更届出書 平成17年11月16日届出 危険物保安監督者選任・解任届出書 平成21年7月9日届出(迎淳志(乙種4類) 選任	○	
					届出種別 第四類アルコール類、第四類第一石油類	最大保管量一覧及び貯蔵所確認	○	
					届出量 1620ℓ	最大保管量一覧及び貯蔵所確認 210ℓ(2023.1.13)	○	
				危険物貯蔵所の定期点検	屋内貯蔵所点検表による定期点検(1回/ 年)	2023.1.31実施	○	
				危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、保安に関する講習を3年以内ごとに受講する。	保安講習の受講	2021.7.7受講(迎淳志)	○	
4	家電リサイクル法	エアコン、テレビ、冷蔵庫庫、洗濯機	迎 淳志	適正な回収	家電リサイクル券		-	
5	高圧ガス保安法	窒素ガス貯蔵タンク	迎 淳志 (塙工場) 小池拓郎	高圧ガス第二種貯蔵所設置届	第二種貯蔵所設置届所設置届書	本社)2004.8.19受理(福島県東中地方振興局)、塙)2006.11.20受理(福島県南地方振興局)	○	
				高圧ガス製造事業届	高圧ガス製造事業届書	本社)2023.7.24実施、塙)2022.11.21実施	○	
6	PCB廃棄物特措法	塙工場キュービクル内東芝製稼働中変圧器4台	小室享志	PCB廃棄物等の保管及び処分状況等の届出	PCB廃棄物等の保管及び処分状況等届出書	PCB廃棄物等の保管及び処分状況等届出書 2023.6.7届出済	○	
				低濃度PCB廃棄物の処分(処分期限平成39年度)	適正な処分の実施	運搬:トータックス(2027.2.23) 処理:日重環境株	○	
7	PRTR法	第一種指定化学物質	迎 淳志 (塙工場) 小池拓郎	適正な取扱いと使用量の把握	セーフティコート希釈材(トルエン含有) 共晶はんだ(鉛含有)	SDSの内容を作業者へ教育・指導し記録を作成した。本社)2022.6.9、塙)2022.7.1	○	
8	下水道法	下水道	小室享志	破損等により有害物質を含む水が下水道に排出され、健康、生活環境に被害のおそれがある事故の場合、直ちに応急措置を講じる。その事故の状況と講じた措置の概要を速やかに知事に届け出る。	届出書		-	

評価結果 ○:適法である △:一部に疑いがある/適法性を評価することが難しい(判断するための調査を行う) ×:明らかに順法性に欠けている(不適合扱いとして是正を行う)
(注) (1) 法、令、則は法律、施行令、施行規則の略

6.取組状況の評価及び見直し

取組状況の評価及び見直し結果報告書

承認	作成
コムロ 24/4/20 小室	コムロ 24/4/20 迎

1. 環境管理責任者から代表者への報告内容

	項目/確認文書・記録	報告内容
1	環境経営目標及び環境経営計画 環境活動中期計画書兼実績表 (2024. 3. 29) 環境活動年度計画書兼実績表 (2023年度)	・ 二酸化炭素の削減・・・目標達成 (12.1%削減) ・ 廃棄物等排出量の削減・・・目標未達(本社工場で特に排出量が増加しており全体でも27.0%増加) ・ 水使用量の削減・・・目標達成 (7.6%削減) ・ 化学物質の適正管理・・・鉛はんでは適正に保管・使用されている。 ・ 製品及びサービスに関する環境目標については・・・社外流出不良件数が目標より24件少ない18件で目標達成。
2	環境関連法規等の状況及び順守評価 環境法規制等一覧表兼順守評価表 (2023. 9. 15)	・ 順守評価の結果は全てに適合し遵法でした。
3	外部情報 環境苦情等受入回答書 1件	・ 令和5年度ふくしまゼロカーボン宣言に参加
4	問題点の是正・予防 是正処置計画書兼報告書 (2023年度1件)	・ 廃棄物等排出量の削減が目標値に対して大幅に超過し是正処置の対象。(本社工場で53.6%増加し大幅な未達であった。)
5	エコアクション21審査是正処置の実施状況の確認	・ 「取組状況の評価及び見直し結果報告書」において項目「エコアクション21 審査是正処置の実施状況の確認」 (2023. 9. 15) が追加され見直し時にチェックする仕組みとしたことを確認しました。 ・ 指摘の掲示板が設置されていることを確認しました。
6	前回指示事項のフォロー確認 取組状況の評価及び見直し結果報告書 (2023. 9. 15)	・ 従業員全員で積極的に取り組んだ。(ゴミ分別、省エネ、環境美化)
7	その他	

2. 代表者から環境管理責任者への指示事項

	項目	変更の必要性/指示事項
1	環境経営方針	変更の必要性 ☐ 有 ☒ 無
2	環境経営目標及び環境経営計画	変更の必要性 ☒ 有 ☐ 無 ・ 中期計画期間の終了により新環境活動中期計画書の作成 ・ 新年度(2024)活動を従業員全員で積極的に取り組むこと。
3	実施体制	変更の必要性 ☐ 有 ☒ 無
4	その他	変更の必要性 ☐ 有 ☒ 無

KES-F-111 Rev. 5